

### ● 検討事項

- ① 開催日時（案）：令和5年5月23日（火）午後3時～ 町民センター1階展示室1  
（予備日 令和5年5月24日（水）午後3時～  
町民センター1階視聴覚室、又は健康管理センター1階会議室）
- ② 当日の流れ
  - 当日次第（案）
    1. 開会
    2. あいさつ・趣旨説明
    3. 自己紹介
    4. 懇談
    5. まとめ
    6. 閉会
  - 「2. あいさつ・趣旨説明」の内容  
（例）
    - ・公募委員に応募したきっかけ、その後の審議会等との関わり
    - ・「寒川町審議会等の公募委員に関するアンケート集計結果 抜粋」の内容（13ページ）
  - 「4. 懇談」の内容  
（例）
    - ・公募委員としての不安を共有し、その解決策を話し合う
    - ・参加者が所属する／所属していた審議会等について、共有する
- ③ 寒川町まちづくり推進会議委員からの出席者
- ④ 開催日当日のまちづくり推進会議委員の役割分担  
（例）

・司会者	1名
・「2. あいさつ・趣旨説明」をする人	1名
・「4. 懇談」時の各テーブルの進行	3名（参加者数に応じて）
・「6. 閉会」のあいさつをする人	1名
- ⑤ 発送時期、回答期限
- ⑥ その他  
通知文（案）、チラシ（案）、実施要綱（案）、アンケート（案）等への意見
- ⑦ サロン当日の必要物品  
（例）
  - ・名札
  - ・名簿（審議会等名、氏名）

# 公募委員サロン 実施要項 (案)

1. 目的 審議会等で活躍している公募委員の方が、日頃感じている考えや思いを共有し意見交換することで、様々な審議会等について理解を深め、審議会等の公募委員数の増加を目指す
2. 開催日時 令和5年5月23日(火) 午後3時～5時  
(受付開始：午後2時30分～)
3. 場 所 町民センター1階 展示室1
4. 内 容 ① 自己紹介  
② 懇談
  - ・公募委員としての不安を共有し、その解決策を話し合う
  - ・参加者が所属する／所属していた審議会等について、共有する
5. 対 象 者 令和5年に審議会等の公募委員を務めている方
6. 主 催 者 第8期寒川町まちづくり推進会議
7. そ の 他 ○参加者へのアンケートの実施  
○結果については、寒川町まちづくり推進会議の報告書「町長への提言書」  
としてまとめたものを町長へ報告

寒川町審議会等  
公募委員の皆様へ

寒川町まちづくり推進会議  
会長 杉下 由輝

寒川町 町民協働課長

## 公募委員サロンへのご案内について（通知）

この度、「寒川町まちづくり推進委員会議」では、公募委員同士が交流を深められる場として「公募委員サロン」を開催いたします。

そこで、現在、ご活躍中の公募委員の皆様へ、この通知と招待状を送付しています。趣旨をご理解いただき、お気軽にご参加いただければ幸いです。

別添、出欠席の回答用紙を、同封しておりますので、誠に勝手ではあります。4月7日（金）までにご連絡をお願いします。

### ～公募委員サロンとは～

町の審議会等では、町政に町民の方のご意見を反映するために、皆様に公募委員として会議に参加していただいております。

これらの審議会等の会議は、個別に行われるため、他の審議会等がどのような会か、どのような方が公募委員として参加しているか、知る機会はほぼありません。

そこで他の審議会等の公募委員の方と、交流できる場として「公募委員サロン」を開催します。

審議会等の一つである「寒川町まちづくり推進会議」の委員が、主催者として、皆様をお迎えしますので、ぜひ、お気軽にご参加ください。

#### 公募委員サロン開催日時

日 時 5月23日（火）午後3時～5時

場 所 町民センター1階 展示室1

※ 詳細は、別添「公募委員サロンへの招待状」にてご確認ください

事務担当：寒川町 町民協働課 協働推進担当

電 話：0467-74-1111（内線291）

F A X：0467-74-9141

メー ル：kyoudou@town.samukawa.kanagawa.jp

# 〇●〇 公募委員サロンへの招待状 ●〇〇

～つながる・知り合う・共感する～

あなたが感じた公募委員としての  
不安などについて、ざっくばらんに  
おしゃべりしませんか??  
あなたのご参加、心よりお待ちしております！



日 時	令和5年5月23日(火) 午後3時～5時 (受付開始 午後2時30分～)
会 場	町民センター1階 展示室1
内 容	参加者同士の交流や懇談(自己紹介・意見交換など)
対 象 者	令和5年に審議会等の公募委員を務めている方 (この招待状が届いた皆さま)
参 加 費	無料
主 催	寒川町まちづくり推進会議

～寒川町まちづくり推進会議とは～

町民と町が協働することを基本理念として掲げた  
寒川町自治基本条例のもと設置された審議会です



まちづくり  
推進会議について  
詳しくはこちら

回 答 **令和5年4月7日(金) まで**

寒川町まちづくり推進会議事務局(町民協働課)へご連絡ください。  
回答方法については、別紙をご覧ください！

※ 当日は、サロンの参加者となるため、報酬等のお支払いはありません。

# 出欠席のご連絡について

4月7日(金)までに、出欠席について  
寒川町まちづくり推進会議事務局まで、ご回答ください。

回答方法 郵送、電話、FAX、メール、直接提出のいずれかの方法

## 連絡事項

「公募委員サロンへの出欠について」と記載(又はお知らせ)してください

- ① 出欠席
- ② 住所
- ③ 氏名(ふりがな)
- ④ 現在所属している審議会等名
- ⑤ 電話番号
- ⑥ メールアドレス



メールは  
こちらから

提出先 寒川町まちづくり推進会議事務局(寒川町 町民協働課)

住所: 〒253-0196 寒川町宮山165

電話: 0467-74-1111 (内線291)

FAX: 0467-74-9141

メール: kyoudou@town.samukawa.kanagawa.jp

## 5月23日(火) 公募委員サロン 回答用紙

<input type="checkbox"/> 出席 ・ <input type="checkbox"/> 欠席 します ※ いずれかに✓を入れてください	
住所	〒
氏名(ふりがな)	( )
所属している審議会等名	
電話番号	
メールアドレス	

回答期限: 4月7日(金)まで

# 公募委員サロン アンケート (案)

アンケート(案)

本日は、公募委員サロンにご参加いただき、誠にありがとうございました。  
最後にアンケートへのご協力をお願いいたします。

1. ご年齢をお選びください

～10代/20代/30代/40代/50代/60代/70代/80代/90代～

2. 公募委員サロンは全体的にいかがでしたか

とても良かった / 良かった / あまり良くなかった / 良くなかった

3. 他の参加者と交流できましたか

出来た / 少し出来た / あまり出来なかった / 出来なかった

4. ご自身の公募委員としての不安や気持ちを共有できましたか

出来た / 少し出来た / あまり出来なかった / 出来なかった

5. 他の審議会等について知ることが出来ましたか

たくさん知ることが出来た / 知ることが出来た

あまり知ることが出来なかった / 知ることが出来なかった

参加者の所属する  
審議会等を記載

6. 気になる審議会等がありましたか (複数回答可)

総合計画審議会

まちづくり推進会議

美化センター運営委員会

環境審議会

介護保険運営協議会

自殺対策計画推進協議会

文書館運営審議会

スポーツ推進審議会

さむかわ元気プラン推進委員会

社会教育委員会議

地域自立支援協議会

下水道運営審議会

( )  ( )

7. 参加後、公募委員として心境・モチベーションの変化はありましたか

[ ]

8. 参加した感想、良かった点・改善点等ありましたら、ご記入ください

[ ]

# 寒川町審議会等の公募委員に関するアンケート集計結果 抜粋

調査対象：平成23～25年度に退任された公募委員および平成26年度現役の公募委員  
計21審議会（51名）

調査期間：平成26年10月15日～11月13日

回答者数：44名（86.3%）

※ 割合は、すべて小数点第二位を四捨五入して表記しているため、合計が100%にならない場合があります

公募委員をされていること(していたこと)を  
知人や友人などに教えたことがありますか

回答	回答数	比率
1：ある	27	61.4%
2：ない	16	36.4%
3：未回答	1	2.3%

公募委員への応募を知人や友人などに勧めた  
ことはありますか

回答	回答数	比率
1：ある	11	25.0%
2：ない	32	72.7%
3：未回答	1	2.3%

今後、再び町の審議会等の公募委員に応募したいと思いますか

回答	回答数	比率
1：積極的に応募したいと思う	5	11.4%
2：内容により応募をしたいと思う	29	65.9%
3：応募するつもりはない	7	15.9%
4：未回答	3	6.8%

これまで、別の審議会等の公募委員に応募されたことがありますか

回答	回答数	比率
1：ある	9	20.5%
2：ない	34	77.3%
3：未回答	1	2.3%

## ○ 自由記述

- ・町政に直接携わっている職員の方々や、町の社会教育関係の有識者とお会いすることができ、お考えや活動についてふれられて、とても良かった。少しでも町の役に立てたかと思いき嬉しかった。直接自分の意見を担当の方々の前で述べられて良かった。
- ・関係団体からの委員でなく、公募で広く募り、関心のある人が参画していくことはとても意義があると思います。複数の会議の委員経験がありますが、どれも公募委員の意見も同様に取り入れていただきました。
- ・公募の委員が1人だけで、他は偉い方々ばかりでびびって、発言出来なかった。こんな事言ったら笑われるかなど考えてしまった。

(自由記述 続き)

- 公募委員を四度経験することにより、町について多くの事を知ることができ、町や委員の方々から寒川町について種々の考えを学ぶことができ有意義でした。又、審議会等で知り合った人と審議会等委員をやめてからも話す機会があるのでその点も良かったと思っています。審議会では自分の意見を発言する機会を得、少しは寒川町がよりよくなる方向に役立てたと思っています。
- 公募委員を良く知らなかったなので、この様な事が行われている事を知る事が出来て良かったと思いました。
- 公募委員を務めている事で、他の町政全体、寒川町全体に興味と問題意識をより深められています。
- 今年は初めてなので様子がわかりませんでした。次年度は積極的に発言しようと思います。
- 町のシステムが少し理解できて良かったと思います。素人目線で意見が言えるかなと思っています。
- 行政の方向性や現在の町の行政状況等把握出来た。今後重要なのは無関心屋をいかに取り込むかだと思う。
- 自分の言動に対し、責任を持たなければならないので、種々の事項で不明なことを自主的に勉強するようになった。これからの時代は、行政に甘えるのではなく町民意識を磨き澄し、自分達のことはできる限り自分達で解決するという意識を周りの人々に伝えたい。
- 公募に積極的に参加し、自分の思うところを述べる機会が持てることは意味があると思います。
- 公募ということに、馴染みが薄い。
- 町政への参画が身近でない。周囲に応募した人もおらず、経験談なども聞いたことがない。話題にならない。
- 行政が何かをしてくれるという、古い考えから脱却し、自分たちのことは自分で考え、最良の町を実現するという自覚をひとりひとりの住民がはっきりと持たなければなりません。
- 自分には関係ないと思っているのでは？声を出すことが大事です。